

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	38	スタッフの統一した ケアが 難しい	スタッフ全員が同じ支援方法や思いで利用者と関わる。	・ケアプランを具体的に 関わりをもてる ようにする。 ・カンファレンスで話し合った支援方法は スタッフで共有していく。	10 か月	業務におわれて 利用者さん主体のケアやケアプランに沿ったサービスが出来ない時があるがスタッフで検討した支援が出来るだけ共有するよう心掛けている。
2	2	閉鎖的な印象があり 地域やボランティアの方との交流が 少ない。	地域やボランティアとの関わりや交流を増やす。	・年間の行事などに ボランティアの方に声掛けをしていき訪問の機会を増やしていく。 ・地区行事には 利用者の方と参加を昨年より増やしていく。	10 か月	昨年は感染の発生があり予定していた行事等が出来なくなったが地区行事には利用者さんと積極的に参加できたと思う。
3	13	職員の育成	スタッフの知識、技術の向上をはかる。	・法人外の研修の参加を呼びかける。 ・法人内での研修には月2名の参加を継続していく。 ・研修後の報告書を提出し スタッフ会でも報告していく。	10 か月	介護福祉士、ケアマネ習得の声掛けをしスタッフも積極的に取り組み半数以上資格者になった。施設内の勉強会を定期的に行い知識の向上につとめている。
4	35	緊急時の災害対策の取り組み	災害時には地域の方の協力体制が得られるようにする。	・運営推進会議での呼びかけ ・運営推進会議で 避難訓練の報告等を行う。 ・避難訓練の見学を 運営推進会議で 取り入れる。	10 か月	推進会議で防災訓練の報告をし、また地域の方の協力を呼びかけた。役員さんの方からの的確なアドバイスも頂き 実際に利用者さんと防災訓練にも参加した。
5	27	個別の記録にもれ多い。	本人の訴え・状態・家族の話・スタッフの対応・気付き・Dr報告を詳しく記入する。	・定期的に確認し、スタッフ会議で検討しながら記録の統一化を図る。	10 か月	なかなか記録の統一には届かず、スタッフによっては利用者さんの様子や家族さんとの会話の記入漏れが記録できていない。